

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○	○		中学・高等部のメンバーが多い日は、スペース的に狭く感じる時があるが、他の活動室等を使用し、適切なスペースにしている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○	○		適切である。重心児利用の際の看護師・機能訓練士等の配置は出来たが、長期休みの配置が課題となっている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	○		完全バリアフリー化はできていないが、配慮等はできている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			適切である。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意見を把握し、説明できる箇所は説明し、未改善の所は改善できるようにしている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価をしていない。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			適切である。出張や研修に全職員が参加している。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			令和元年にアセスメントと要望書を新しい物に変更した。以前の物より、分かりやすくなった。
適切な 支援の 提供	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			令和元年にアセスメントと要望書を新しい物に変更した。以前の物より、分かりやすくなった。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			会議や朝礼、活動前の話し合いを実施している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			同じプログラムとならないようにし、季節やイベント等に調整した計画を行っている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は短時間のため、課題を中心にいった。休みや長期休暇は外出支援を中心にいった。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切である。個々のニーズに合わせて作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			適切である。毎日の朝礼、活動前の打ち合わせ等で確認している。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			直ぐに振り返る時間は無いが、翌朝の朝礼で振り返っている。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	○			記録、日誌等で検証や改善に繋げている。
	18	○			半期に1度は計画のモニタリングを行い、新たな計画に繋げている。
	19	○			適切である。
関係機関や保護者との連携	20	○			会議等があった際は、日頃関わっている職員が参加している。
	21	○			適切である。必要に応じて学校の先生への確認、送迎時に学校での様子も聞くようにしている。
	22	○	○		健康面の情報は保護者よりお預かりしている。主治医との連絡体制は整えていないが嘱託医との連絡体制は整えている。
	23	○	○		必要な場合は、関係機関との連携は行っている。
	24	○			保護者の同意を得て、依頼に応じて行っている。
	25	○			電話や見学等で助言を得ている。相談支援専門員とも連携をとっている。
	26			○	交流は実施していない。
	27			○	参加していない。
	28	○			適切である。電話や送迎時又今年度はアセスメントの情報収集の時に伝えあっている。
29		○	○	事業所内で職員研修は行っているが、保護者の方々には行えていない。	
保護者への説	30	○			契約時に実施すると共に、常に確認とれるように玄関に規定等を置いている。
	31	○			随時相談に応じている。
	32			○	実施できておらず、今後の課題である。
	33	○			

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など	
明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お知らせやナースコール、メール等により、情報発信を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			適切である。契約時と毎年同意書にて確認を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			適切である。出来る限りわかりやすく工夫している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業のお祭り（あおば祭り）を5月に実施し、地域の方を招待している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			避難訓練を一人年2回以上実施している。各マニュアルに関して、職員に配布し周知している。保護者には「お知らせ」等で発信している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を一人年2回以上実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置しており、研修会にも参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	拘束なし。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	○	リスク管理は行っているが、医師の指示書に基づく対応はできていない。保護者、医療機関との連携をより密に行っていく。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			実施している。	